

慢性疲労症候群（CFS/ME）

世界啓発デー Aomori

～ブルーライトアップ&サムシングブルー～

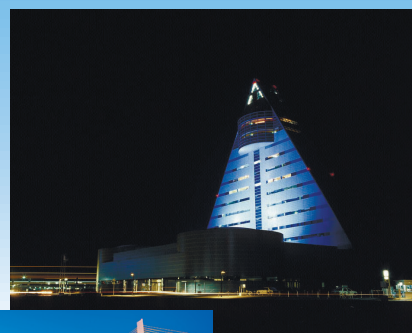


5月12日 火

ブルーライトアップで 世界と繋がるろう！

時間 11:00～21:00

- 11:00～18:30 パネル展（アスパム1F・エントランスホール）
最新機器による疲労・ストレス検診の体験コーナー
（協力：㈱日立システムズ）
- 13:00～17:00 障害年金無料相談会（アスパム1F）
※予約優先 問合せ・申込先 横山社会保険労務士事務所
Tel017-721-6201 携帯090-2606-7610
Email yoko-sr1429@salsa.ocn.ne.jp
- 18:45～19:15 **ブルーライトアップ点灯式 いくべえ登場！**
（アスパム正面玄関※雨天の場合はエントランスホール）
- 19:30～21:00 交流パーティ ※パーティ参加の方は、会費2,000円となります。要申込み
（会場：A-FACTORY 2F『ガレットリア・ダ・サスイーノ』）



会場 青森県観光物産館アスパム

同時開催：外旭川サテライトクリニック（秋田県）

5月12日は慢性疲労症候群（CFS/ME）世界啓発デー

参加
無料

慢性疲労症候群で50年床に伏したと言われるナイチンゲールの誕生日にちなんで、世界各地の患者団体が毎年5月12日に病気の啓発イベントを行っています。昨年はCFS（慢性疲労症候群）支援ネットワークが、世界規模で実施されるブルーライトアップに日本の団体として初参加し、大きな反響を呼びました。

慢性疲労症候群は誰でも発症する可能性があり、寝たきりで介護が必要な患者もいますが、まだ医療や福祉の体制が整っていません。病名からただの疲労と誤解され、患者は二重に苦しんでいます。孤独に闘病する世界中の患者に希望の光を届け病気を周知する啓発イベントです。シンボルカラーの青（服やアクセサリ）を身につけてご参加ください。

同日開催 CFS支援ネットワーク・青森中央学院大学看護学部 共催
看護の日特別講演 「慢性疲労症候群の病因・病態と疲労に陥るメカニズム」

厚生労働省CFS(慢性疲労症候群)研究班 代表 **倉恒弘彦** 先生

5/12 火

- ・時間 14:30～15:30
- ・会場 青森中央学院大学



あおもり観光マスコットキャラクター

「いくべえ」®

主催：CFS（慢性疲労症候群）支援ネットワーク
共催：外旭川サテライトクリニック
後援：青森県、青森市、青森県社会福祉協議会、青森市社会福祉協議会、青森県保険医協会、
青森県看護協会、青森県立保健大学、青森中央学院大学、青森県難病団体等連絡協議会
日本疲労学会

問合せ・申込み：017-764-5123（山内） cfs-spirt.net@outlook.jp